

■発行:東金市・九十九里町 この広報紙は東金市、九十九里町が地域医療センター推進のために共同して発行するものです。

## ～医療センターが本格的にスタート～



— 評価委員会の様子 —

東金市と九十九里町が千葉県に申請しておりました  
「地方独立行政法人東金九十九里地域医療センター」の設立が、  
8月31日に千葉県知事より認可されました。  
東金市と九十九里町は10月1日に同法人を設立します。  
すでに、本年1月29日に病院開設許可を受けており、  
これから地方独立行政法人東金九十九里地域医療センターが本格的に事業をスタートします。

### 医療センターの内容固まる

- 病床数 314床
- 救命救急センター併設 (ICU10床、HCU10床)
- 診療科 内科、消化器内科、神経内科、呼吸器内科、循環器内科、代謝・内分泌内科、小児科、外科、心臓血管外科、整形外科、脳神経外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻いんこう科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、精神科、歯科口腔外科、救急科
- 設置場所 東金市丘山台三丁目6番1、6番2(千葉東テクノグリーンプーク47番区画) 7番1の一部、7番2、(同46番区画の一部)
- 敷地面積 約80,400㎡ (うち平地面積約49,500㎡)
- 病院本棟延床面積 約25,000㎡
- 全体事業費 128億5,400万円

### ※基本設計に着手

病院の設計には高度の専門的技術が求められるため、設計者の選定方式はプロポーザル方式(技術提案方式)

事業計画では、病院施設、医療機器等の整備に要する事業費(平成22年度～25年度)を総額125億7,100万円としていましたが、これに、開院まで医療センターに派遣を予定している職員の人件費2億8,300万円を増額しました。

### 今後のスケジュール

	平成22年度	現在	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
地方独立行政法人	● 6月 中期目標決定	● 8月31日 設立認可 ● 10月1日 設立				
用地取得		→				
建設基本設計	→	→				
実施設計			→			
建設工事						→ 開院



開院予定:平成26年4月

を採用しました。設計者の選定には厳正かつ公正な選定を行うため専門家からなる地域医療センター基本設計業務委託設計コンサルタント選定委員会が設置され、設計者を選定しました。  
株式会社久米設計と以下のとおり契約し、設計業務に入りました。  
○契約日 平成22年5月27日  
○業務名 地域医療センター基本設計業務委託  
○契約金額 7,560万円 (消費税込み)

※「基本設計」とは…  
施設内容や規模などを細かく検討して、建物の配置や各階の計画、外観、構造、設備など病院の基本的な考え方が決まります。

○契約相手方 株式会社久米設計  
○履行期間 平成22年5月28日～平成23年1月25日

## 地方独立行政法人設立までの経過

### ●運営主体は

東金九十九里地域医療センターの事業計画では、医療センターの運営を「地方独立行政法人」が行うこととしています。

地方独立行政法人は、救命救急医療などの政策医療の実施が公立病院と同じように担保できること、また、公立病院より経営の柔軟性が確保できるなどのメリットがあることから、地方独立行政法人による病院事業を行うことにしました。

#### 平成22年

- 1月 法人の定款を定め、**評価委員会**\*1を設置しました。
- 6月 **中期目標**\*2を定めました。
- 8月31日 「地方独立行政法人東金九十九里地域医療センター」設立が認可されました。

### ●法人の設立

- 10月1日 「地方独立行政法人東金九十九里地域医療センター」を設立します。
- 10月上旬 **中期計画**\*3が議会で審議される予定です。

#### ※1=「評価委員会」とは？

中期目標・中期計画等について、適正に業務が行われているかなどを客観的、専門的に評価をする市町の第三者機関です。

医療、学識、経営、行政、住民の分野から東金市長、九十九里町長から選任された委員により構成されています。

#### ※2=「中期目標」とは？

地方独立行政法人の業務運営に関する目標で、市町が指示するものです。

#### ※3=「中期計画」とは？

中期目標に基づき、その目標を達成させるために、地方独立行政法人自身が作成する計画です。

評価委員会で審議を重ね、8月18日に中期計画案が承認されました。

### ●法人の役員

法人を運営するための役員は次のとおりです。法人の代表である理事長には、センター長候補者として千葉大学医学部教授会から推挙されました千葉大学名誉教授平澤博之氏が就任します。

#### 地方独立行政法人東金九十九里地域医療センターの役員

役職 (担当)	氏名	現役職等
理事長	平澤 博之	千葉大学名誉教授
理事 (総務)	原田 修	東金市企画政策部参事
理事 (非常勤) (法務)	篠崎 純	弁護士
理事 (非常勤) (教育)	横須賀 収	千葉大学大学院医学研究院 教授
監事 (監査)	白土 英成	公認会計士

※敬称略

#### 評価委員会の委員

委員氏名	現役職等
石渡 徹男	東金市議会議員
氏原 強	千葉県病院局佐原病院事務局長
大矢 吉明	九十九里町議会議員
河野 陽一	千葉大学医学部附属病院長
委員長 近藤 俊之	(社)全国社会保険協会連合会顧問
佐野 勇一	(株)ちばぎん総合研究所
副委員長 田畑 陽一郎	山武郡市医師会会長
戸谷 久子	千葉県健康福祉部長
樋口 幸一	公認会計士
松永 敏子	(社)千葉県看護協会会長
水田 宗子	学校法人城西大学理事長

※敬称略、五十音順

## 建設予定地の取得費に係る負担は東金市で

### ●建設予定地の取得費について

医療センター事業は、東金市と九十九里町で「負担割のルール」\*を定めていますが、建設予定地の取得費について、東金市が負担することとなりました。

医療センター建設後の経済効果など東金市にメリットがあると見込まれることから、土地取得費は東金市が負担するよう九十九里町から要望がありました。

東金市では市議会と協議し、東金市が土地取得費を全額負担しても将来の負担に影響が少ないことなどから、東金市が全額負担することになりました。

#### ※「負担割のルール」とは…

財政力、人口割等の割合で算出した負担割で、東金市は73.6%、九十九里町は26.4%の割合としました。

## 建設予定地の都市計画変更を行う

### ●建設予定地の都市計画(地区計画)

建設予定地(千葉東テクノグリーンパーク47番区画及び46番区画の一部)は、工業団地の環境を守る意味から建築物の用途が都市計画(地区計画)で定められており、現在は病院の建築が規制されています。

### ●都市計画(地区計画)の変更

そこで、建設予定地が工業団地の端であること、また敷地の北側を駐車場用地などに利用し、工業団地に影響が少ない配置とすることにより、建設予定地のみを「産業厚生ゾーン」として、病院の建築を可とする都市計画(地区計画)の変更内容を工業団地に立地する企業の方々と相談をしながら固め、変更手続きを行っております。

